

市立図書館、図書室の今後の在り方に関するアンケート調査票
＜令和 7 年 5 月実施＞

京丹後市教育委員会

＜アンケート調査の趣旨＞

本市の今後の図書館、図書室の在り方については、平成 30 年に京丹後市図書館協議会から示された「**今後の京丹後市立図書館のあり方について（答申）**」（以下「答申」。）の中で、

- ・峰山図書館は立地場所、広さ及び施設の老朽化が、大宮図書室と弥栄図書室は広さなどの課題があり、当該 3 施設は比較的近接していることから統合する。
- ・統合した施設は、まちづくり・ひとづくりに貢献できる図書館として、施設面・運営面ともに十分な機能を兼ね備えた施設とする。
- ・（統合した施設は）峰山町及び大宮町にかかる商業地域周辺に整備する。

とされています。

そのような中、「京丹後市都市拠点公共施設整備基本計画」（以下「基本計画」。）では、京丹後市の中心部にあたる、区域を「公共施設ゾーン」と位置付け、都市拠点にふさわしい子育て支援、図書館、文化・芸術活動などの施設機能を有した人が集まり、つながる交流の拠点となる施設を目指すことが示されています。

本アンケートは、「答申」「基本計画」「市議会附帯意見」を踏まえ、市立図書館の今後の在り方などについて、図書館利用の有無にかかわらず、広く市民の皆さんの意見をお伺いするものです。

5月 30日（金）までにアンケート回収箱へ投函してください。

【回収箱設置場所】

各市民局、福祉事務所、各地域公民館、市立図書館・図書室

スマートフォン等インターネットでの回答はこちらから⇒⇒



※ アンケート用紙かインターネット、どちらかで回答をしてください。

※ アンケート回答はお一人様 1 回でお願いします。

【問い合わせ先】京丹後市立峰山図書館 電話 0772-62-5101

各設問について、該当するものに☑チェックとコメントを記入してください。

1 あなたご自身についてお答えください。

(1) 住所

- ☐ 峰山町 ☐ 網野町 ☐ 大宮町 ☐ 弥栄町 ☐ 丹後町 ☐ 久美浜町
☐ 京丹後市外

(2) 年齢

- ☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代 ☐ 80代以上

(3) 職業

- ☐ 学生 ☐ 会社員 ☐ 公務員 ☐ 自営業 ☐ アルバイト・パート ☐ 無職
☐ その他 ()

2 市立図書館(室)の利用したことがありますか。

- ☐ 週2, 3回以上 ☐ 週1回程度 ☐ 月2, 3回程度 ☐ 月1回程度
☐ 年数回程度 ☐ (ほとんど) 利用しない

3 [設問2で(ほとんど)利用しないと回答した方のみ] 図書館(室)を利用しない理由は何ですか。

- ☐ 読みたい本、必要としている資料がない ☐ 本は購入するので、借りる必要がない
☐ 本を読まない ☐ 電子書籍しか読まない ☐ 開館日、開館時間が合わない
☐ 家から遠い ☐ 交通手段がない ☐ 図書館の場所を知らない
☐ 職員の対応が悪い
☐ その他 ()

4 新しい図書館が複合施設として、どんな施設であれば利用してみようと思いますか。

(複数回答可)

- ☐ 蔵書が多い ☐ 新聞・雑誌の種類が多い ☐ 閲覧席が多い
☐ 一人になれる閲覧席がある ☐ 静かに読書、勉強ができる閲覧席がある
☐ グループで学習できる閲覧席がある ☐ 児童書・絵本が多い
☐ 新聞・雑誌がゆったりと読めるソファ席がある ☐ カフェがある
☐ 託児所がある ☐ 子どもの遊び場がある
☐ その他 ()

5 都市拠点区域に図書館が出来た場合、利用する時の主な交通手段と所要時間は

(※ 都市拠点区域…別添参照)

(1) 交通手段

☐ 自家用車 ☐ バス ☐ 鉄道 ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ タクシー ☐ その他()

(2) 所要時間 ※片道 () 分

(3) 上記時間がかかっても (一つ選んでください)

☐ 利用したい ☐ 利用したくない
☐ 利用できない(理由)

6 今後の市立図書館の運営として、

都市拠点区域に、市の中心的な図書館として、十分な規模や機能を備えた新たな図書館が整備された場合

(1) あなたの考え方に一番近いものを一つ選んでください。

☐ 区域に近い、大宮図書室・弥栄図書室ともに新図書館に統合されてもやむを得ない
☐ 区域には近いが、大宮図書室・弥栄図書室ともに残すべき
☐ 区域には近いが、大宮図書室だけは残すべき
☐ 区域には近いが、弥栄図書室だけは残すべき

(2) (1) で選んだ理由を記入してください

(3) (1) で「残すべき」とした図書室にはどのような運営形態を望みますか。

あなたの考え方に一番近いものをそれぞれ一つ選んでください。

・大宮図書室

☐ 事前予約図書の受取及び返却ができる機能のみ設置する
☐ 図書数、開館日数・時間、閲覧席数は縮小となっても、図書室としての機能を一定残す
☐ 現在のサービスを維持する(閲覧席数、図書数、開館日数、時間を変えない)
☐ その他

・ 弥栄図書室

- ☐ 事前予約図書の受取及び返却ができる機能のみ設置する
- ☐ 図書数、開館日数・時間、閲覧席数は縮小となっても、図書室としての機能を一定残す
- ☐ 現在のサービスを維持する（閲覧席数、図書数、開館日数、時間を変えない）
- ☐ その他

（４）「答申」では、あみの図書館は現状の機能を有する施設として継続、丹後図書室、久美浜図書室は統合した施設から遠距離にあるため市民の利便性を考慮し、分館として維持する分館として維持する、とされています。

今後のあみの図書館、丹後図書室、久美浜図書室の運営について、望むこと等あれば、記入してください。

6 今後の市立図書館、図書室全体の整備、在り方についてご意見があれば記入してください。

ご協力ありがとうございました。